

岩手県看護協会被災地支援活動（平成24年・平成25年）

25.8.27

○支援活動

● 岩手県被災者健康支援（看護職派遣）

- ・応急仮設住宅入居者等の健康支援

大槌町延べ11名		山田町延べ32名	
8月	9月	11月	12月
延べ5名	延べ6名	延べ15名	延べ17名

● 「まちの保健室」活動

これまでの地域住民の健康支援活動を被災地及び被災者支援としても開催

- ① もりおか復興支援センター 毎週木、土 24.4月～ 参加者 536人
- ② グリンピア三陸宮古 毎月第4月 24.8月～ 参加者 86人
- ③ ななっく 每週 木 24.12月～ 参加者 102人
- 健康講座の開催
 - ・音楽療法 8月 25日 プラザおでって 71名
 - ・フットケア 11月 10日 プラザおでって 69名

● 被災地看護職就労支援

- ・日本看護協会「e-ナースセンター」の求人掲載
- ・被災地看護職員確保定着支援業務の実施（24.11.1～
 - 看護職 3名の就労（保健師 2, 看護師 1）
 - 看護のおしごと相談会《就業者 7名》

宮古	25年 2月 6日	相談者 9名
釜石	2月 13日	相談者 9名
大船渡	2月 20日	相談者 12名

○ 被災時看護支援体制の整備・充実

● 災害支援ナースの研修会【基礎編・実務編】

基礎編：24年7月17日，26日 受講者 149名

実務編：24年11月29日，30日，12月3日 受講者 151名

● 災害支援ナースの登録（3月31日現在）登録者 139名

● 災害支援ナース必携マニュアル作成・登録者の配布

● 被災地看護職の懇談会【日本看護協会共催】

平成24年6月23日 釜石 34名

平成24年6月30日 宮古 66名

平成24年7月7日 大船渡 68名

課題：看護職のこころのケア、看護職ネットワークづくり

○看護職の「心のケア」支援

●24年度「心のケア」研修会開催状況

- ① 教育研修 奥州、宮古、久慈
- ② 支部活動 8地区で開催（盛岡、花巻、北上、一関、奥州、久慈、宮古、二戸）
- ③ 日本看護協会共催 2地区（釜石、二戸）

平成25年度の主な計画

○岩手県被災者健康支援への継続支援

- ・看護職派遣
- ・まちの保健室活動
- ・被災地看護職員確保定着支援業務
地域施設の訪問、「看護のおしごと相談会」からの就労支援

○被災時看護支援体制の整備・充実

- ・災害支援ナースの育成及びスキルアップ研修
- ・災害支援ナース必携マニュアルの浸透
- ・支部との仕組み作り
- ・地域における防災活動との連携

○「こころのケア」支援活動（地区支部活動を中心に）

○教育研修支援

- ・看護管理者の被災地参加者の教育支援（ファーストレベル 2名）
- ・日本看護協会看護学会への被災看護職の参加支援及び被災地の写真展・情報提供